



# 町の家計簿“チエツク!!”

“決算”は、1年間に税金などの収入がいくら入り、それがどのように使われたかをまとめた“町の家計簿”です。

この“町の家計簿”について、平成24年度に町が使ったお金（歳出）と皆さんが納められた税金や国・県からの補助金、交付金など（歳入）から見える、町財政の現状と課題、運営の評価を見てみましょう。

## 01 一般会計の決算額

歳入・歳出総額ともに前年度より増額

平成24年度決算が、9月定例議会で認定されました。歳入総額は前年度に比べて1億1,947万円の増額となりました。また、歳出総額は、前年度に比べて1億1,504万円の増額となり、歳入・歳出総額ともに前年度より増額となりました。

### 平成24年度 一般会計の決算額 (万円未満は四捨五入)

**歳入 55億5,881万円**

町民1人当たり 39万2,433円  
(前年度：38万4,107円、8,326円増)

**歳出 53億6,103万円**

町民1人当たり 37万8,470円  
(前年度：37万4,533円、8,017円増)

**差引残額 1億9,779万円**

※平成25年3月31日現在の人口1万4,165人で算定

## 02 特別会計①

特定の事業を行うための会計

特別会計とは、特定の事業を行うために一般会計と区分して設置し、収支を行う会計です。(水道事業のみ企業会計)

本町には、4つの特別会計があり、決算については、右表のとおりです。

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
住宅新築資金等貸付事業	1,370万円	1,354万円	16万円
土地取得	9万円	9万円	0万円
国民健康保険	17億5,735万円	17億5,262万円	473万円
後期高齢者医療	1億6,867万円	1億6,720万円	147万円

## 03 特別会計② (水道事業会計決算) 安全で安心して飲める水道水の提供のために！

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
収益的収支	2億1,077万円	1億7,466万円	3,611万円
資本的収支	0万円	4,695万円	△4,695万円

※資本的収支不足額4,695万円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額78万円、過年度分損益勘定留保資金671万円、当年度分損益勘定留保資金2,946万円及び建設改良積立金1,000万円で補てん。

収益的収支とは、水を作るために必要な予算とその販売(水道料金)を表しています。

また、資本的収支とは、漏水など急な水道管工事などに利用される予算で、赤字分については、収益的収支予算などから補てんされ運用することで、いつでも安全で安心して飲める水道水が提供できるよう努めています。